

上島の文芸

水曜会【弓削】

左舷なる窓に一つの野火燃ゆる

田坂 紫苑

紅梅のきらびやかなる雨雫

田坂 美代子

和やかに料りある子に春日さす

中本 砂恵子

降りしきる雪に農事の捗らず

中脇 幸造

生名短歌会【生名】

春の陽をあびて畑を打つ妻と耕えし
畑をこよなく愛す

村上 司

冬はまだ深い眠りより覚めやらす街
ゆく人のマスクの目立ちぬ

村上 昌子

巻き寿司のまるかじりする節分夜老
にはかみ切れず二度三度かむ

渡辺 スズ子

見る丈と行きし境内厄除けの豆二袋
双手に受ける

池本 滝子

子に孫に打ち揃いて新年の庭に黄金
の蠟梅ほこらか

濱田 イセ子

寒いねと電話する姪浮々と炬燵陣取
り「ソチ」三昧と言う

村上 優美子

ふる里は道路のみが広くなり小舟漕
ぐごと老人車ゆく

池田 友幸

むつみ歌会【岩城】

地に触れて積もらざる雪しきり降る

島は二月の明るさにあり

宮本 佳世子

瀬戸内海因島大橋渡りをり燃ゆる夕

日は島山に落つ

浪本 綾子

早春のグランドの空澄み渡り飛行機
雲が果てしなく伸ぶ

池田 繁雄

珍しき積善山の雪化粧眺めやりつつ
職場に向かふ

森本 和佳

積雪にねじれ折られしレモン枝立ち
直れよと枝かへしみる

浪本 三千彦

診療所に誰が書きしか「ありがとう」
心やすらぎ順番を待つ

白石 勇

魚島俳歌柳会【魚島】

根が漁師潮満ちる待ち福は内
鬼は外、向ふ三軒人住まず

三上 運

認知症防止対策句を紡ぐ

憂きことを忘る八十路のコップ酒

佐伯 真柳

だら幹が都落ちして張る虚勢

島内にかくも多きか風見鶏

ぜんきよう

良き友と手を振り合いて永久の道

労りのレモン飴湯や農作業

久保かすみ

畝たてて何時植えようか気温待ち
飾り過ぎたる雛様のセピア色

しんどふじ

金目指し沙羅よ飛べ飛べ四年後へ
転んでもメダルなくても真央らしく

柳 小福

島おやじ逝きし後釜誰据える
不便なるふるさとなれど灯を消すな

松原 瑞峰



入選

弓削高等学校



第七回虚子生誕記念

俳句祭入選・佳作作品

【稲畑廣太郎 選】

(入選)

見上げたる望月に吸い寄せられて

尾崎 瞳 (1年)

(佳作)

いつもより長い下校路秋の雨

村上由布加 (1年)

【水田むつみ 選】

(入選)

帰り来る目的は皆里祭

大洲 愛 (1年)

【坊城俊樹 選】

(入選)

窓際の此の席が好き涼風が

池本 留菜 (1年)

登校路変える金木犀の香に

村上由布加 (1年)

第18回本郷空手道選手権大会

2月23日(日)

三原市 船木コミュニティセンター

★小学生無級 組手の部★
3位 山本 悠二

(弓削)

★クラス7級 組手の部★
ベスト8 青木 颯大

(弓削)

